

令和元年度 学校関係者評価

◎ 評価できる ○ 概ね評価できる △ あまり評価できない ▼ 評価できない (回答数6)

評価項目	評価	ご意見
キャリア教育の充実	◎5 ○1	<ul style="list-style-type: none"> ・「都市農業インターンシップ」は大変有意義な試みだと思います。 ・「生き方を考える」授業が年間を通して行われており、生徒が自分の進路や将来のことを真剣に自分のこととしてとらえられている。 ・様々な事柄に取り組んでおられ、結果も充実しているように思います。 ・どの部も社会に出てからのことを考えて取り組んでおり、今後も続けてください。 ・いろいろ工夫した取組が進められている。 ・人生のキャリアデザインを主体的に考え、コミュニケーション能力を向上させることを目標とした取組や上級学校訪問、職業人インタビュー、インタビュー講座等の実践機会を通じて生徒たちの成長が図れたこと。 ・各機関との有効な連携により資格取得や農家研修、海外研修への推奨により多くの生徒たちが実践的な学習に取り組めたこと。こうした点を評価したい。
学力の向上	◎2 ○3 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞を使った演習は、日本語力向上のための有効な方法だと思います。 ・教育課程編成への意欲が感じられます。総合学科、人と自然科としての学力の特色を前面に出してはいかがでしょうか。 ・小テスト・補習等、学力向上に取り組んでいると思います。 ・生徒に高い進路目標を持たせ、進路実現に向けて計画的に学習する習慣を身につけさせる意図から、2年生には補習や朝学習の継続的实践、進学希望者には平常の早朝・放課後補習の実践による基礎学力の向上に努めている。この先生方の思いや努力を評価したい。
授業力の向上	◎2 ○2 △1 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても努力されていると思います。 ・今年度評価が下がったことに対する考察を、もう少しいただきたいと思いました。 ・公開授業も取り入れ、教員間で見学して指導力の向上を図っているので、今後も続けてください。 ・公開授業を見学したが、希望を持って本校を入学志望する中学生や保護者に、在校生の学びの様子を見学いただくことで、公開という緊張感のもと教職員の資質向上が図れた。
豊かな心の育成	◎2 ○4	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した活動を展開され、その考察には自信が感じられました。 ・学生の時にいろいろな体験ができるように考え、「人」としての人権について考えられるように育てていると思います。 ・人権HRや講演会の実施、姉妹校との交流活動により、他者を尊重する考えが育まれていると思う。 ・9月の体育大会においては、生徒たちの自主性と規律ある行動の中にも、生徒たちが楽しんでやっている様子を感じ取れた。有意義な大会であった点を評価する。 ・10月実施の小島麻里氏、近藤桂子氏を講師に迎えた人権講習会は、生徒の寸劇も絡めた人権学習であり有意義であった。
規律ある態度の育成	◎1 ○4 △1	<ul style="list-style-type: none"> ・「時間を守る」ことについての指導をより一層お願いします。 ・評価が下がったことに対してまとめられた考察をあまり感じられませんでした。 ・遅刻者の数だけで評価するのではなく、その生徒の家庭環境や生活環境を確認したうえで、個別に対応していく必要がある。 ・子ども達が時間(ルール)を守る大切さを、どうすれば自ら学ぶかについてが、遅刻の減少ができていないことの課題だと思います。 ・自分のスケジュール管理を習慣づけようとする有高手帳が作成されるのはよいことだと思う。より活用されるような取組を期待する。 ・11月7日の芸術鑑賞会終了後、学校に無届での電動自転車を乗り入れ、当該自転車を隠す行為等について、生徒たちに対して学校側より注意喚起がなされた現場に出くわした。これら注意喚起も時にはモラル醸成上に大事なことと捉えた。 ・遅刻事象が減少しないことは、残念なことである。

いじめの防止	◎3 ○3	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ対策委員会」が適切に機能しているようで安心しました。 ・いじめ防止のために充実した取組をされておられるのがよくわかる評価と考察でした。 ・学校ではわからないところもあるのが現状だと思います。今後も早期発見、いじめの予防の対応をしてください。 ・キャンパスカウンセラー2名体制の確立や相談力を高めるために実施されている職員研修会が奏功していると思う。 ・陰湿ないじめ事象は度々新聞報道で接する昨今ですが、生徒たちに記名式のアンケートの実施や情報交換により、事案の早期発見やいじめ防止に努め、発生報告は無いとのこと。この点を評価したい。
生きる力の育成	◎5 未答1	<ul style="list-style-type: none"> ・総合学科生も希望者は農業部の取り組みに参加できるとよいのですが。 ・「コミュニケーショントレーニング」や「言語ドリル」で身につけたコミュニケーション能力を、上級学校訪問やプロフェッショナル in 有馬で実践するという流れが定着し、力となっている。 ・充実した取組と自負が感じられました。 ・社会性、自主性、自立性が身につくように、充実した教育を考えて実行されているので、今後も続けてください。 ・各種イベントに参加し、生徒の社会性や表現力、コミュニケーション能力の向上が図れたこと。複数の体験学習に参加するなど進路決定に向けた意欲を感じたこと。この点を評価したい。
開かれた学校づくり	◎2 ○3 未答1	<ul style="list-style-type: none"> ・「有馬高校」で検索してヒットするページがあまりに簡素すぎるように思います。 ・HPによる情報発信には課題も見られるが、学校を積極的に公開し、魅力ある学校づくりを進めている様子を、保護者や地域、中学校関係者に発信できている。 ・ホームページ等がシンプルでわかりやすい構成だと思います。また評価に対する考察もなされていると感じました。 ・保護者会、授業公開、中学生向けオープンハイスクール等行ってよいと思う。これからの少子化に向けて、もっと子供向けの取組を増やしてはどうでしょう。 ・オープンスクールや公開授業には前年より100人程度増の1300人超の方に見学いただいたこと。本校を志望する入学希望者も定員を超えているとのこと。喜ばしいことである。 ・他方、ブログでの情報発信の徹底が図れていない状況がある。
学校評価の改善	◎2 ○2 △1 未答1	<ul style="list-style-type: none"> ・着実に実行されているので、これを続けていっていただければよいかと思います。 ・評価点と考察が合っていない様に感じました。 ・学校評価、生徒、教職員、外部（保護者等）が共有しており、今後も共有して改善するところはしてください。

※学校評価(自己評価)全般に関するご意見

<ul style="list-style-type: none"> ・有馬高校の伝統と特色を發揮できるよう、ご指導をお願いいたします。 ・日々の生徒のいきいきとした様子から充実した高校生活を送っていることが伝わってくる。また、「こんな学校にしたい」「こんな力を生徒につけさせたい」という内容が取組に表れている。 ・保護者、生徒や地域住民へのアンケートも行われていますので、これと開かれた学校づくりや生きる力との関連を中心に考察することが、全体の改善につながるように感じました。 ・長い伝統にとらわれず、その時代に合った学校づくりをしてください。 ・「規律ある態度の育成」で遅刻ゼロの回数を目指すのは種々の事情があるので無理があったと思う。 ・「開かれた学校づくり」で評価が低くなった原因の一つとしてHPへの投稿者の割合が低かったことがあげられている。全教職員にユーザーIDを発行したことから、投稿者割合が目標となったと思われるが、投稿者数より投稿数を重視すべきではないでしょうか。 ・学校間では入学希望者の定員割れもある中で、母校の評価が上がることは何にも増して喜ばしいことと感じています。生徒数減少に伴う様々な問題がある中で、学校関係者にはご苦勞を掛けますがよろしくお願いします。

※下記の本年度行事について、ご覧いただいた人数『（ ）内の数字が参加人数』

<ul style="list-style-type: none"> ・有高祭6月(5) ・体育大会9月(4) ・第2回オープンハイスクール10月(1) ・公開授業10月(1) ・農業祭4,11月(2) ・その他『4/8入学式(2)、10/9人権講演会(1)、11/7芸術鑑賞会(1)、小高連携授業(1)、人と博物館の連携授業(1)』
